



スモールステップ



12月号

「学習のあゆみ」の活用について

教務主任 渡邊 慶

本年度は「学習のあゆみ」については、キャリアパスポートの趣旨を踏まえて書式を変更しました。まず、その背景を説明させていただきます。小学部学習指導要領 第6章 特別活動第2の3の(2) (中学部も同様)に「指導に当たっては、学校、家庭及び地域における学習や生活の見通しを立て、学んだことを振り返りながら、新たな学習や生活への意欲につなげたり、将来の生き方を考えたりする活動を行うこと。その際、児童・生徒が活動を記録し蓄積する教材等を活用すること」とされています。キャリアパスポートとは、「児童・生徒が、自らの学習状況や日常生活等の振り返りをしながら、自身の変容や成長を自己評価できるように工夫した教材」とされています。つまり、下線部はキャリアパスポートのことを意味しています。また、本年度本校の教育課程編成の基本方針（進路指導の重点）は「学習評価については、キャリア・パスポートの主旨を踏まえ、学校生活支援シートや個別指導計画と連携させて、特別支援学校における指導の充実を図ること。保護者や教員が児童と対話的に関わりながら、卒業後の生活を視野に入れ、自らの生き方を主体的に考え、自己実現を果たしていこうとする能力や態度を育成するツールとして有効活用する。」としています。それらを受けて、その趣旨を踏まえたものとして学習のあゆみを活用できるようにしました。

作成と活用にあたっては以下のことを大切にしています。

- ・児童・生徒自身が「自分で目標を決める」という学びの過程を大事にすること
- ・「自分で目標を決める」ということは難しい課題でもあるため、教師がサポートして、児童・生徒と一緒に対話して学期目標を考えていくこと
- ・学校と家庭が一体となり、目標に向かい頑張る児童・生徒を応援していくこと

そして、自己の振り返りに当たっては、学校で、教員が児童生徒の実態に応じて対話的な関わりを工夫し、学校生活をより充実させるための取り組みとして進めていきます。また、児童・生徒が、新たなことに気づき、自己の生き方につなげようとする力を養えるようにしていきたいと思えます。

御家庭でも、「学習のあゆみ」を大切に保管してぜひお子様と振り返る機会を作り、どのような成長があったかを確認し、話し合ったり、伝えてみたりと御活用ください。

なまえ
ねんせい
年生

なりたい
じぶん
『自分』

記録表

学期目標

ふりかえり

先生より

家庭より